

20 歳代・30 歳代健康診査

目的:20歳代・30歳代に健康診査を実施し、早期より生活習慣病の予防を図るとともに、40歳代からの特定健診の受診率向上につなげることを目的とする。

実施期間:6 日間(日曜日を含む)

対象者:昭和 58 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日生まれ

健診内容:身体計測/血圧測定/尿検査(蛋白・糖・潜血)/血液検査【脂質(LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪)、肝機能(GOT、GPT、 γ -GTP)、腎機能(クレアチニン)、尿酸、血糖(HbA1c)、貧血(赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値)】/ピロリ菌抗体値検査(希望者のみ)

問診、保健指導・健診内容や生活習慣病予防の必要性(健康ファイル配布)

- ・前回の健診結果の振り返り
 - ・前年度結果説明会未参加者への保健指導
 - ・前年度の結果でLDL高値だが、授乳中でありコメント送付者への保健指導
 - ・当日の血圧 I 度以上の者への保健指導
 - ・BMI18.5 未満の者への保健指導
 - ・運動習慣のない者への保健指導(資料を用いて)
- 歯周病検診(希望者のみ)

判定基準:特定健診と同様

個人負担金:500 円(ピロリ菌抗体値検査希望者は別途 500 円)

周知方法:個人通知

- ①H24～R3年に受診歴あり 350名
- ②①以外の20～39歳の国保加入者 523名
- ③①、②以外の25歳、30歳、35歳 922名
- ④①～③以外の令和3年度母親健康チェック対象者(後半分) 69名
- ⑤①～④以外の個別通知希望者 2名

受診者:208名(国保加入者:59名 受診率:10.1%^{※1})

※1 健診受診者(国保)/国保加入者(584名)

(継続受診者:74名 継続受診率:46.8%^{※2})

※2 継続受診者/昨年度健診受診者^{※3}(158名)

※3 R4に40歳になる者を除いた数

R3年度に30歳代健診を受診し、R4に特定健診受診につながったケース

:3名/5名中(国保加入者)

結果説明会

対象者:42名

- ◎保健指導の呼び出し選定基準
- ①特定保健指導対象者(積極的支援および動機づけ支援)
 - ②上記以外で下記に該当する者
 - ・HbA1c6.0以上 ・LDL140mg/dl以上 ・Hb10.0mg/dl未満 ・尿蛋白(+)以上
 - ③血圧Ⅰ度以上の者 健診当日に保健指導を実施
- ※②、③:特定健診結果判定基準の受診勧奨値と市独自判定基準による

実施期間:2日間(平日夜間・日曜日を含む)

スタッフ:保健師・管理栄養士

参加者数:38名(結果説明会未参加者は個別対応または電話にて指導)

説明会参加者推移

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	
健診受診者数(人)	231	217	232	272	305	287	275	259	182	175	208	
結果説明会対象者数(人)	95	34	46	61	70	78	73	71	43	44	42	
割合(%)対象者数/受診者数	41.1	15.7	19.8	22.4	23.0	27.2	26.5	27.4	23.6	25.1	20.2	
参加者(人)	84	27	32	42	67	61	66	60	39	38	38	
参加率(%)	88.4	79.4	69.6	68.9	95.7	78.2	90.4	84.5	90.7	86.4	90.5	
再掲	特定保健指導対象者数(人)	26	14	25	17	29	27	28	29	20	25	23
	健診受診者中の割合(%)	11.3	6.5	10.8	6.3	9.5	9.4	10.2	11.2	11.0	14.3	11.1

まとめ:

- ・令和4年度より20歳代への個別案内を実施した。20歳代の受診率は、令和3年度7.4%(13人/175人)、令和4年度22.6%(47人/208人)であり、増加している。若いころから健診を継続受診する習慣をつけていけるように積極的に受診勧奨していく。
- ・個別案内は、受診歴のある者、国保加入者、25・30・35歳等に送付しているが、職場等で健診を受ける機会があり、市では健診を受けない者もいる。個別案内は、受診勧奨とともに、健康教育となるような内容にしていく。また、令和5年度よりWeb予約をはじめ。
- ・39歳で健診受診し、翌年特定健診(国保対象者)を受診した者の割合は、年度によりばらつきがあるものの、今年度の受診者は6割であり、年々受診者は増えてきている。また、特定健診の結果説明会対象となった者は、結果説明会にも参加していた。継続した健診受診を定着させるために、今後も健診時の問診、結果説明会、結果送付の時に特定健診の受診に結びつくように必ず受診勧奨をしていく。

健診を受診し、翌年に特定健診を受診した者の割合

健診受診年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
特定健診対象者(人)	9	9	19	21	8	8	3	6	4	5
翌年受診者(人)	3	0	7	4	1	2	0	2	2	3
割合(%)	33.3	0.0	36.8	19.0	12.5	25.0	0.0	33.3	50.0	60.0

※特定健診対象者:各年度39歳で30歳代健診を受け、翌年国保で特定健診の対象となる者

- ・令和4年度は、運動習慣のない者に運動習慣をつけてもらえるように、パンフレットを用いて仕事の合間などに行える運動の紹介を行った。令和5年度以降、運動習慣のある者が増加したか、また、運動をしようと思ったかなどの変化があったかを確認し、評価する。
- ・健診の問診時は全員に話ができる良い機会であるため、対象者にあった保健指導を継続実施していく。